

各 位

平成 15 年 12 月 4 日

本店所在地 東京都港区西新橋一丁目10番2号
会社名 ソフトバンク・インベストメント株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役CEO 北尾 吉 孝
問い合わせ先 責任者役職名 代表取締役COO兼CFO
澤田 安 太 郎
電話番号 03 - 5501 - 2711 (代表)

民事再生手続き下にあるカキウチ株式会社との 営業譲渡に関する基本合意書締結に関するお知らせ

ソフトバンク・インベストメント株式会社の連結子会社であるエスピーアイ・キャピタル株式会社(以下「SBIキャピタル」という)は、その運用するファンドが全額出資する予定の特別目的会社(以下「新カキウチ社」という)を通じて本年8月25日に民事再生手続きの申立を行ったカキウチ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役:垣内素一、以下「旧カキウチ社」という)との間で、旧カキウチ社からメンズ・レディーススーツの生産・輸入を中心とする営業の一部を譲り受けることについて本日基本合意書を締結致しました。

1. 営業譲渡に関する基本合意書締結までの経緯

旧カキウチ社は創業 117 年(明治 20 年創業)の老舗中堅繊維商社であり、中国に複数の合弁工場を持ちメンズ・レディーススーツを生産・輸入しており、中国から日本へのメンズスーツ輸入量では1割強のシェアを有しています。その他パリ・ミラノ駐在員事務所からの服飾用品の輸入事業、産業用資材・建材の輸入事業など幅広く輸出入事業を手掛けており、平成 14 年 11 月期の連結業績は売上高 372 億円、営業利益 6 億 8,500 万円にのびります。

しかし、ここ数年の繊維製品の価格下落や本業以外に手がけたホテル運営事業などの不振及び所有する不動産価格の下落などにより財務体質が悪化したことから、資金繰りに行き詰まり、平成 15 年 8 月 25 日に東京地方裁判所に民事再生手続きを申し立てました。

SBI キャピタルは旧カキウチ社の持つ繊維輸入商社としてのブランド力、ノウハウ及び取引先から高く評価されている品質管理能力に着目し、民事再生手続きの申立日と同日に旧カキウチ社とスポンサー契約を締結し、本日営業譲渡に関する基本合意書を締結致しました。

また、新カキウチ社にはSBIキャピタルのアレンジにより、東京スター銀行から総額 15 億円の融資枠(LBOローン)が設定される予定です。

2. スポンサーとしての取り組み

SBI キャピタルは旧カキウチ社が有する広範かつ強固な顧客基盤、高い縫製技術及びそれらを可能にしている工場設備に着目しています。それらの経営資産を財務体質が健全な新会社で引継ぎ、かつ SBI キャピタルの協力の下経営管理体制、内部管理体制を整えれば、新たな成長戦略を描くことは十分可能であると考えております。

本件は SBI キャピタルが運用するファンドからの民事再生手続き下にある企業への投資としては、川崎電気(元東証 2 部上場企業の配電盤トップクラス企業)、SBI ホームプランナー(元店頭上場のサワコー・コーポレーションから営業譲渡)、リーマン(チャイルドシート製造大手)に続いて 4 社目となります。既に川崎電気はわずか 1 年で再生債務を完済し、民事再生手続きを終結している実績を持っています。

SBI キャピタルはこれらの案件を通して得たターンアラウンド・ノウハウをもって、財務コンサルティングや役員への派遣による管理体制の強化に加え、ソフトバンクグループの広範なネットワークを生かしたアライアンスの推進、インターネット技術支援による営業体制強化の支援を積極的に行い、新カキウチ社の再生に全力を尽くしてまいります。

3. 今後のスケジュール

東京地裁の許可を前提とし、本年 12 月中に正式な営業譲渡契約を締結し、平成 16 年 2 月中に営業譲渡を完了する予定です。

以上

ご参考

(各社の概要)

エスピーアイ・キャピタル株式会社

所在地:東京都港区西新橋一丁目 10 番 2 号 住友生命西新橋ビル 7 階

代表者:北尾 吉孝

設立年月日:平成 13 年 4 月 13 日

資本金:3,000 万円

カキウチ株式会社(旧カキウチ社)

所在地:東京都中央区日本橋本町 2 丁目 8 番 12 号

代表者:垣内 素一

設立年月日:大正 9 年 1 月 28 日(創業明治 20 年 10 月)

資本金:5 億 5,351 万 2,950 円

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

エスピーアイ・キャピタル株式会社 トランザクション・マネージャー 千葉 03-5501-2734